資料３－２

高校生アンケート結果報告（最終）について

高校生アンケート結果

（１）実施趣旨

　高校生の通学時の利用形態や交通に対する意見を聴くことで、今後の支援策の検討を図る。

（２）実施日時

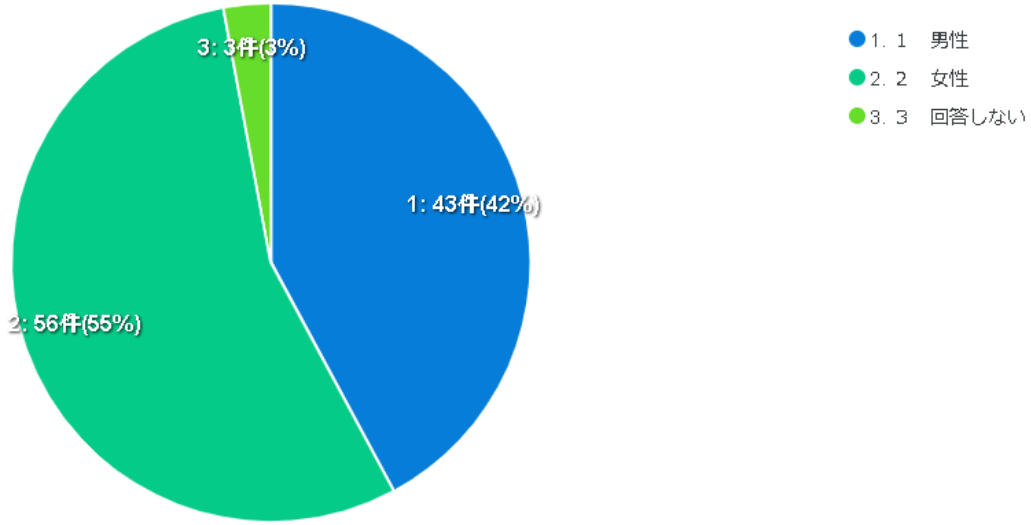
　令和６年７月９日（火）～

（３）回答者数（令和７年２月３日時点）

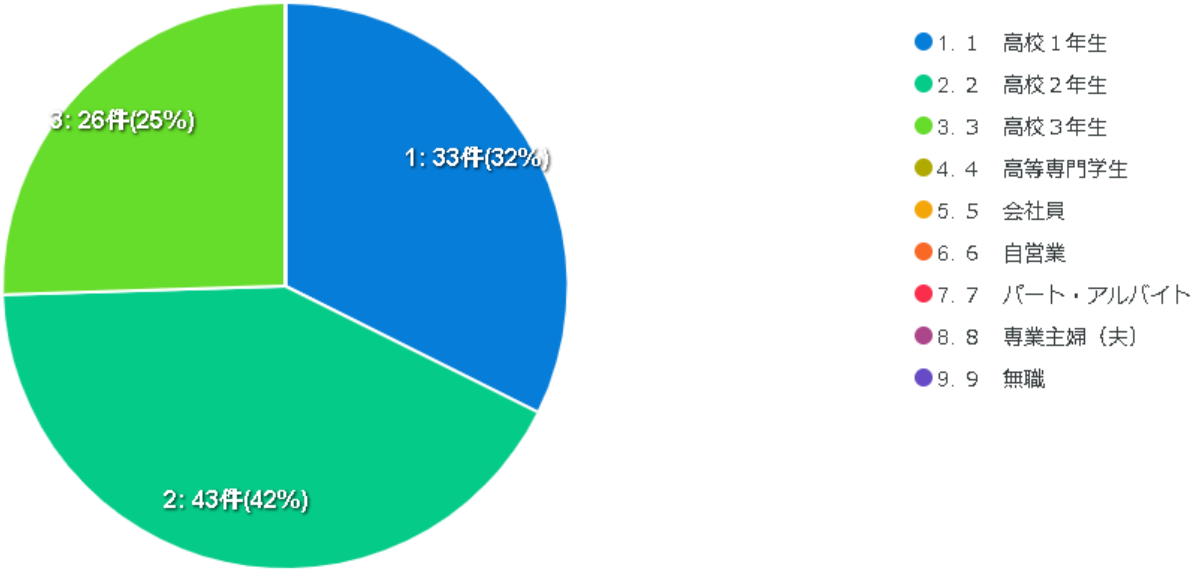
　R6年度　１０２人　／　４５０人　（２２．７％）

（R5年度　２２１人　／　４６６人　（４７．４％））

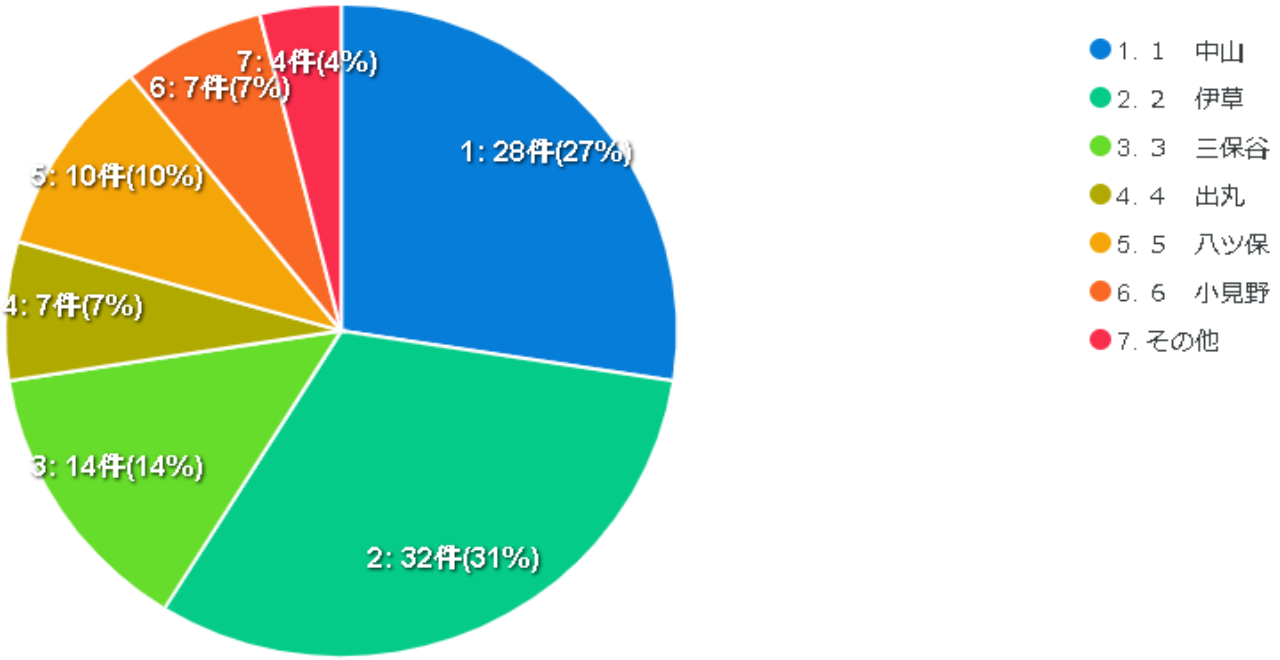
Q1　性別は何ですか。



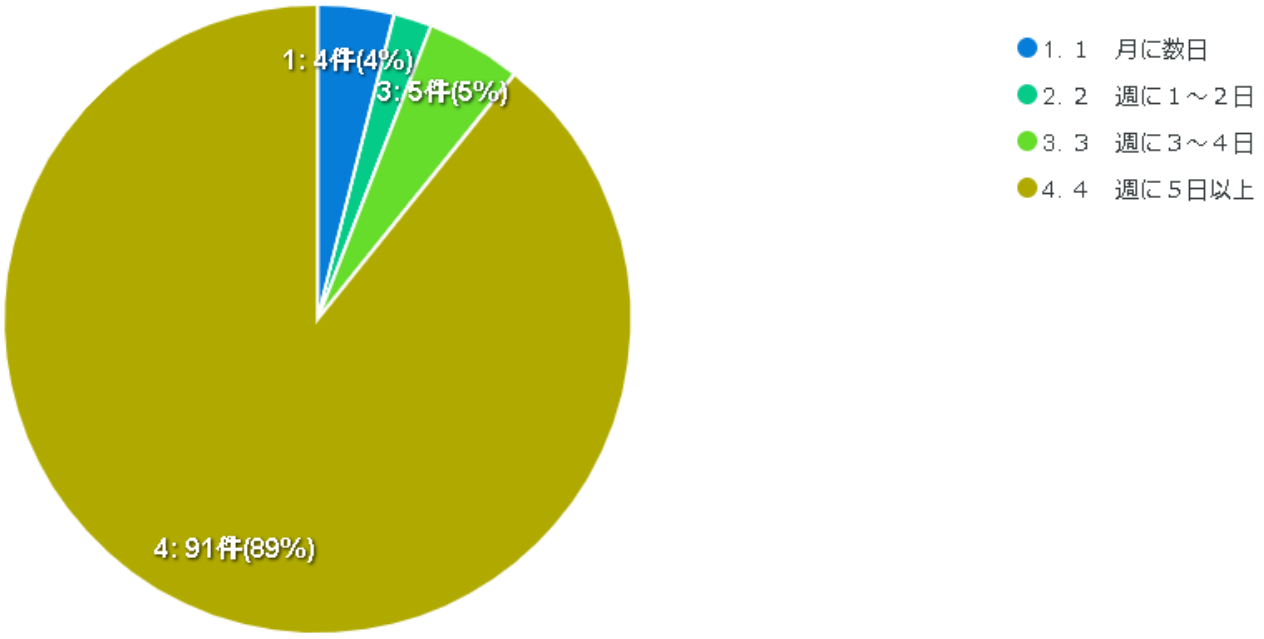
Q2　学年又は職業は何ですか。



Q3　居住地区はどこですか。

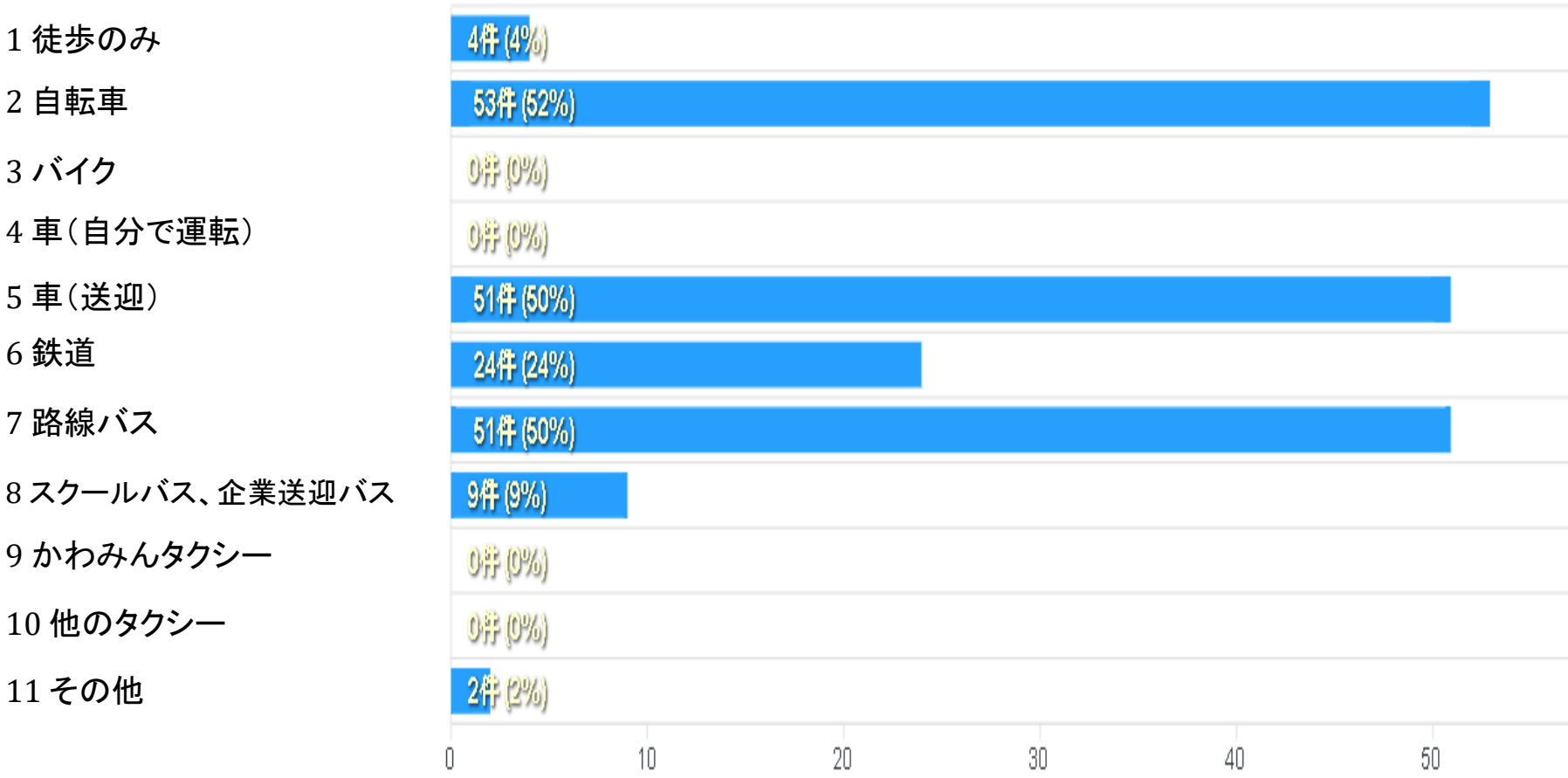


Q4　町外への通学・通勤の頻度はどのくらいですか。（1つ）



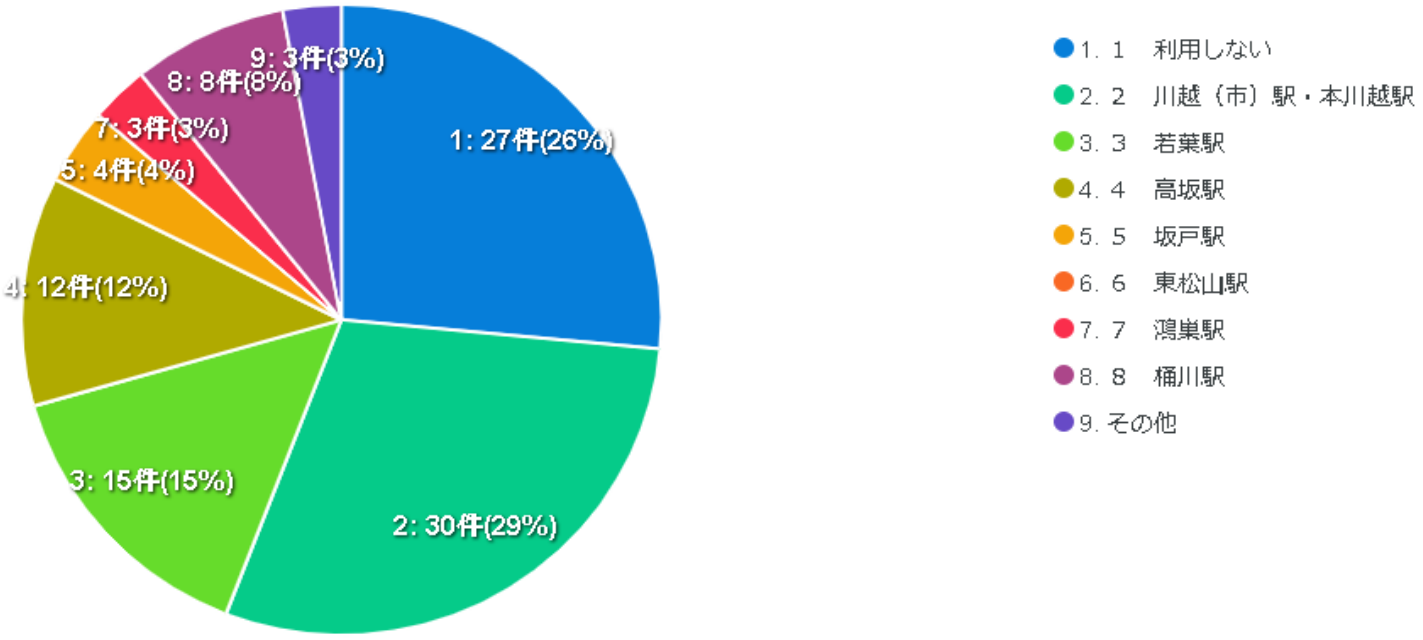
・9割の学生が、町外に通学・通勤している。

Q5　町外への通学・通勤する時の交通手段は何ですか。（複数）



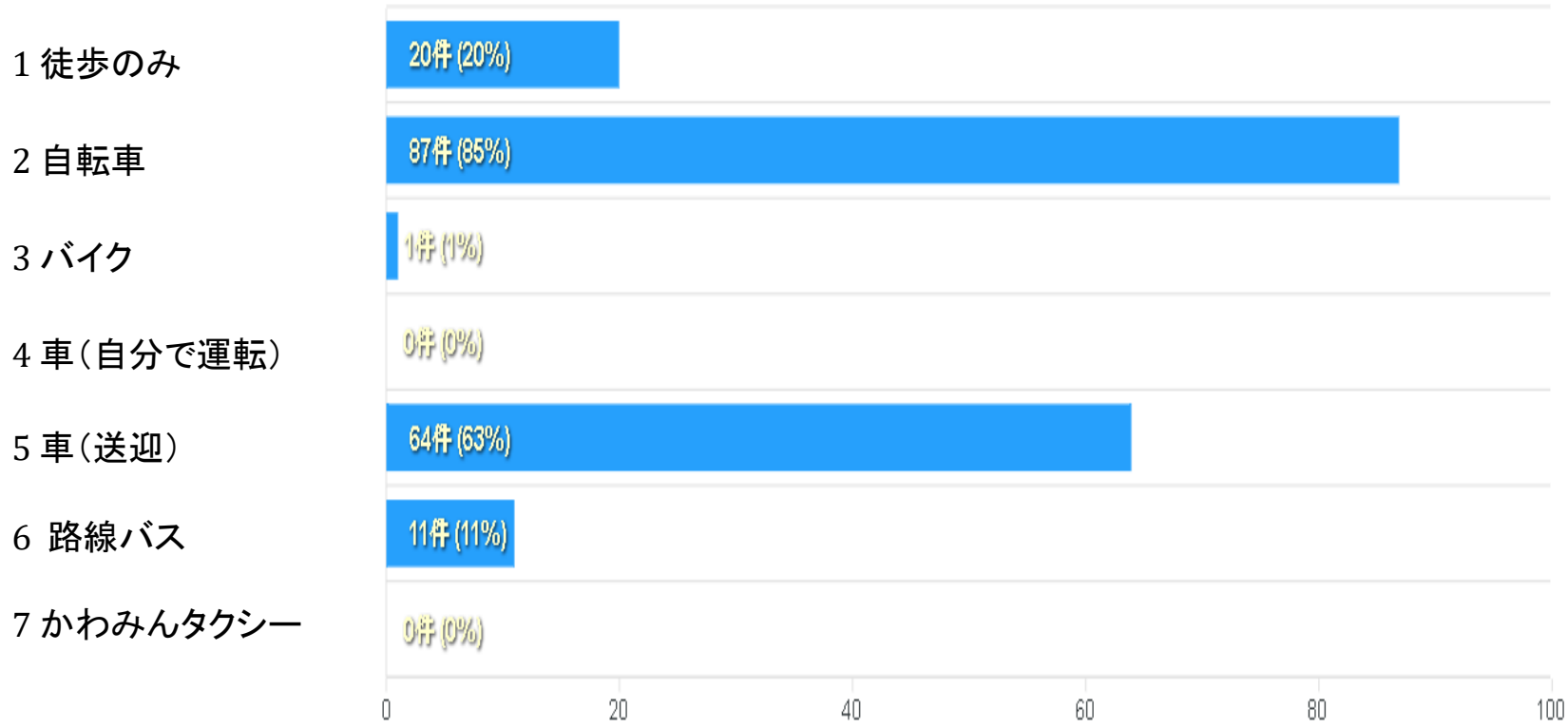
・　１　自転車　　２　路線・バス車（送迎）　※R5年度同様

Q6　町外への通学・通勤する時に利用する主な駅は何ですか（1つ）



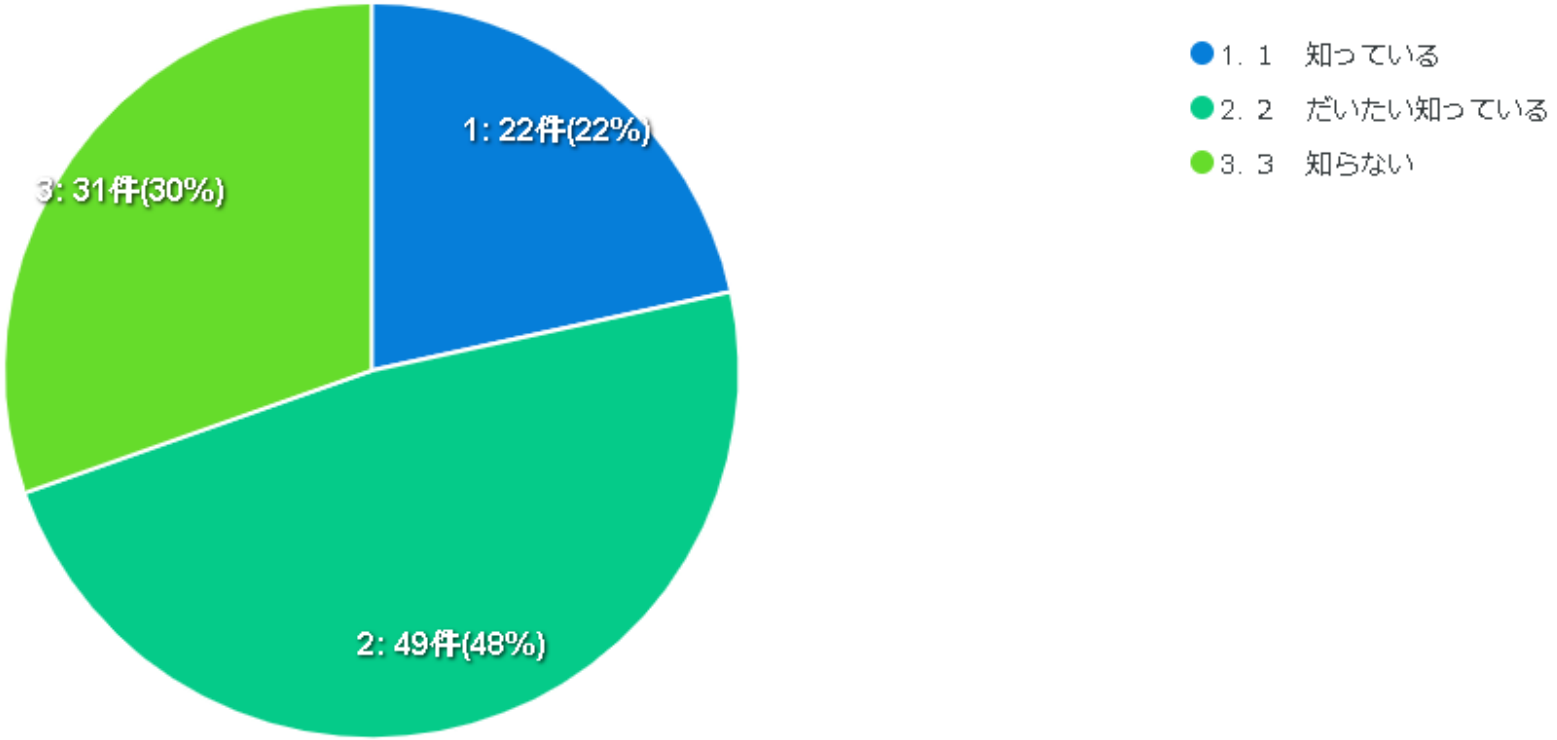
・約3割の学生は鉄道を利用していない。
・東武東上線の「川越駅・本川越駅」「若葉駅」「高坂駅」を利用する学生が約5割いる。　※R5年度同様

Q7　川島町内を移動する時の交通手段は何ですか。（複数）



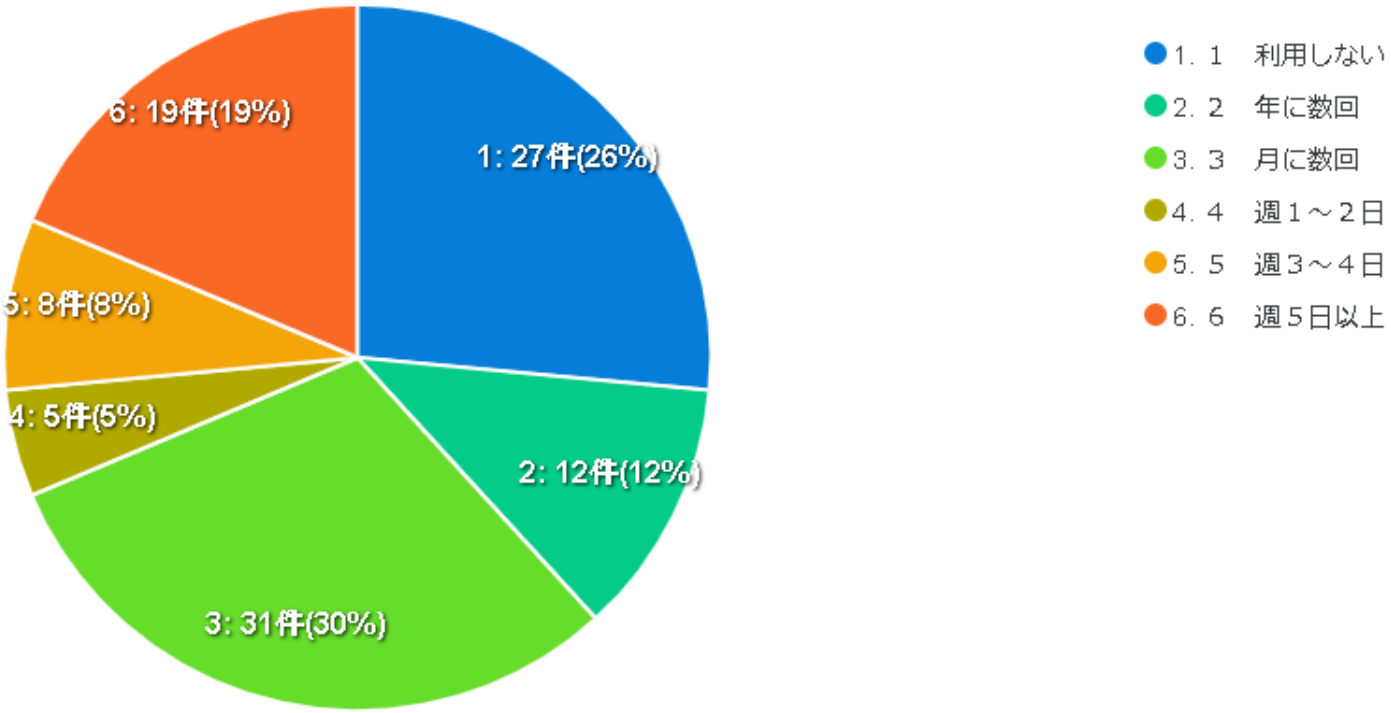
- １自転車　２車（送迎）　３（徒歩のみ）　※R5年度同様

Q8　町内を運行するバスが、どこからどこに行くか知っていますか（1つ）



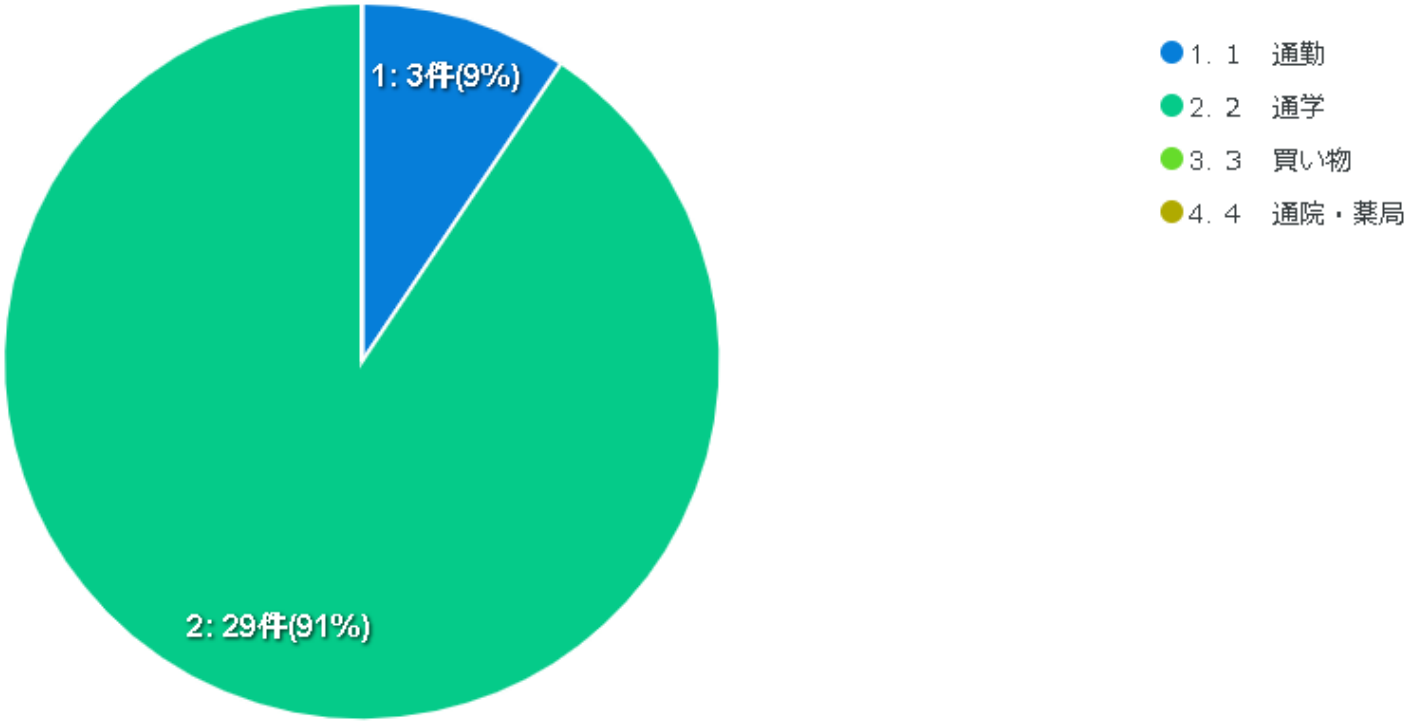
※R5年度同様

Q9　町内を通る路線バスを利用していますか。（1つ）



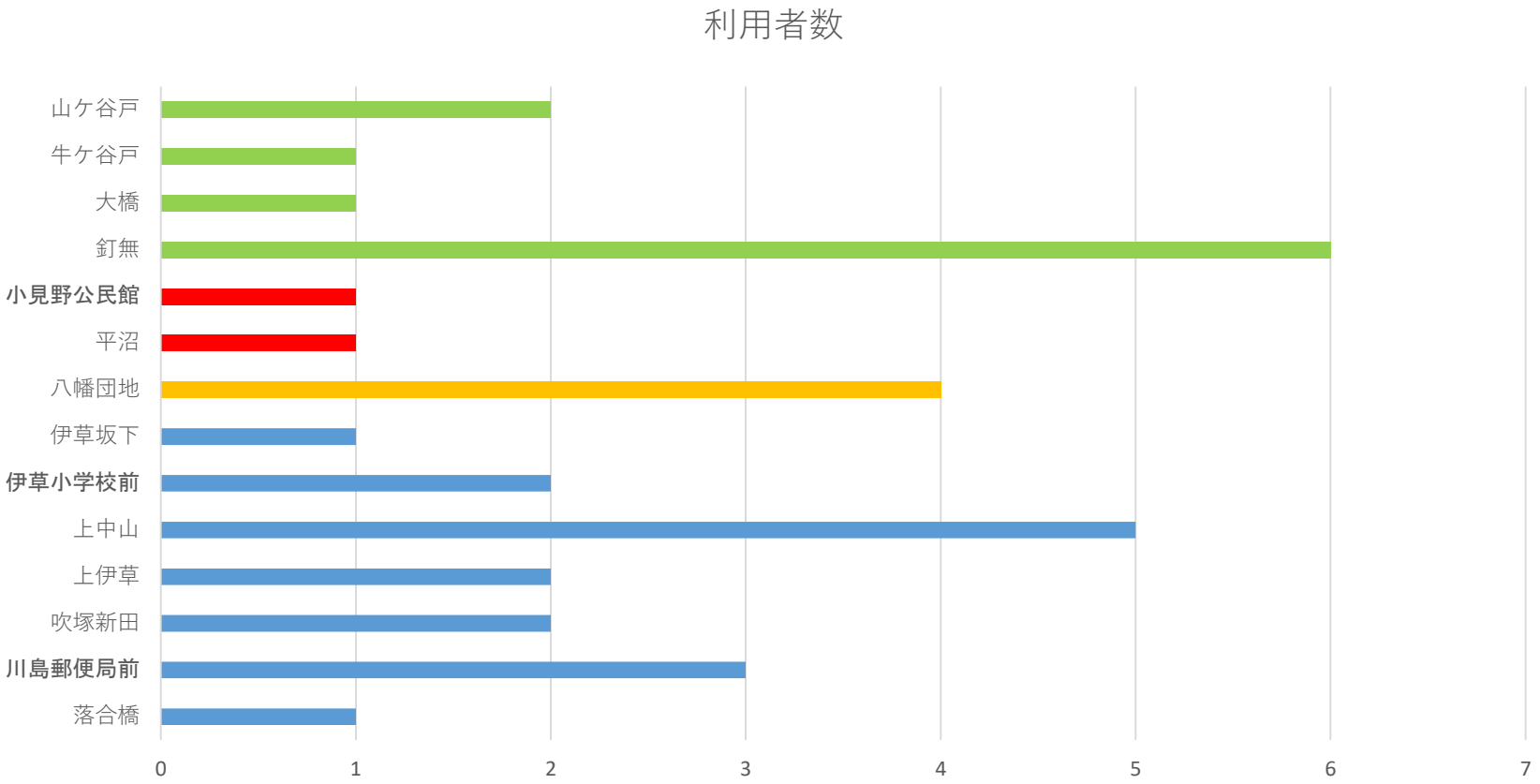
・１　月に数回　　２　利用しない　３　週5日以上
・ほぼ毎日路線バスを利用する学生（週3日以上）は約3割　（※R5年度比1割増）
　路線バスを利用しない（週3日未満）学生は約7割。（※R5年度比1割減）

Q9-1　路線バスの主な利用目的は何ですか。（1つ）
（Q9で4、5、6と回答した方：週1日以上バスを利用する学生：26人の回答）



※R5年度同様

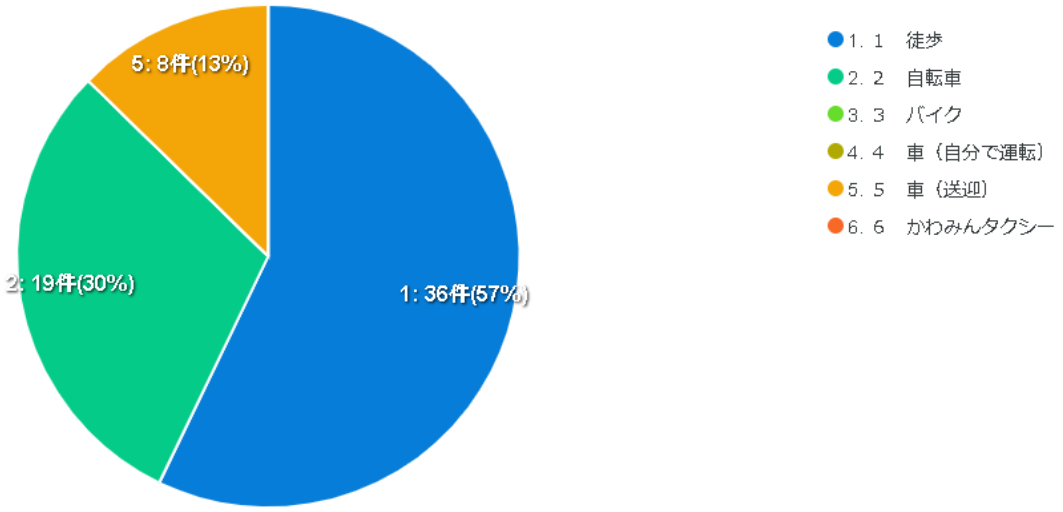
Q9-2　最寄のバス停名は何ですか。（1つ：Q9で4、5、6と回答した方）



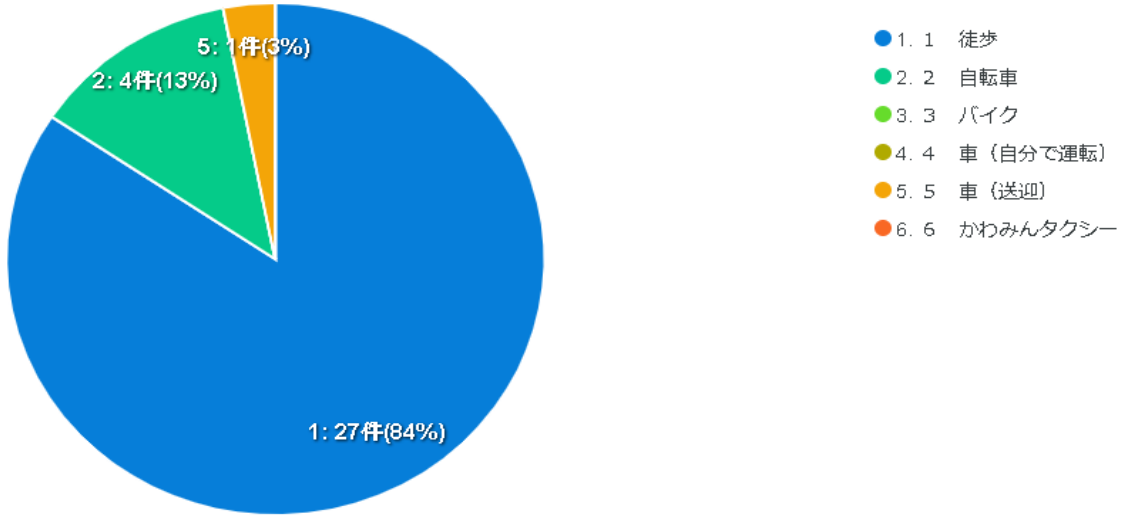
① 川越－桶川　：10人
② 川越－鴻巣　：　2人　（伊草小学校前、落合橋除く）
③ 八幡団地　　：　4人
④ 川越－東松山：16人　（川越－鴻巣間の　伊草小学校前、落合橋　含む）

Q9-3　自宅最寄りバス停までの主な移動手段は何ですか。
（1つ：Q9で4、5、6と回答した方）

R5年度

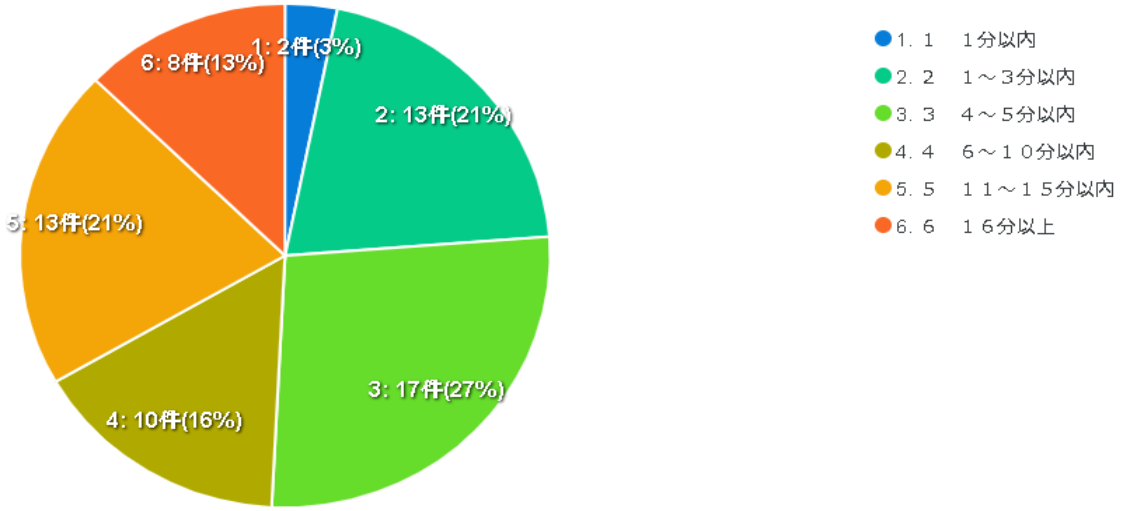


R6年度

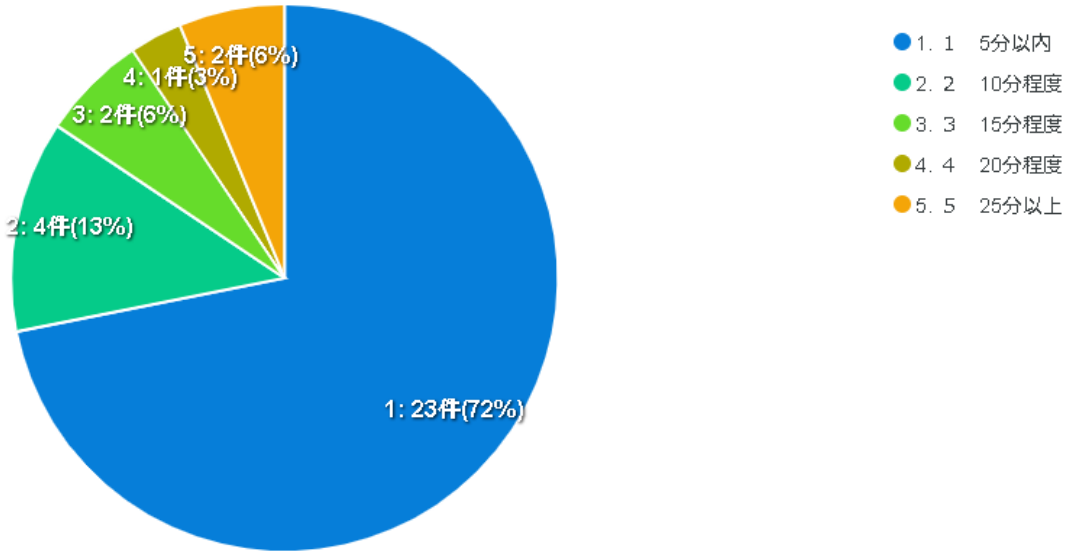


Q9-4　最寄バス停まで、自宅から徒歩で何分かかりますか。
（1つ：Q9で4、5、6と回答した方）

R5年度

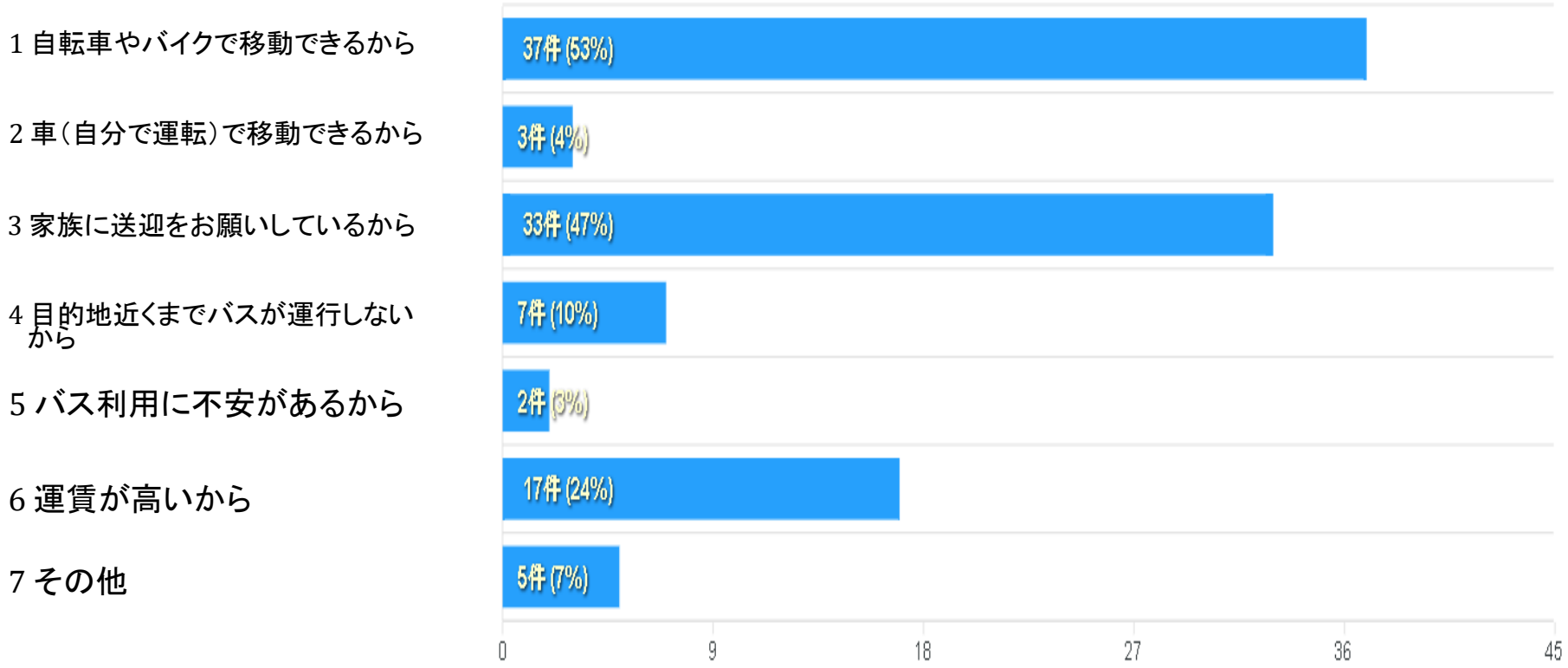


R6年度



Q9-5　バスを利用しない理由は何ですか。（複数）
（Q9で1、2、3と回答した方（バスをほとんど利用しない方：51人の回答））

バスをほとんど利用しない方：51人の回答



１ 自転車等　　２ 家族の送迎　　３ 運賃が高い　　※R5年度同様

Q10　路線バスについて、ご意見、ご提案はありますか。（記述）

・バスの本数が少ないため増便してほしい

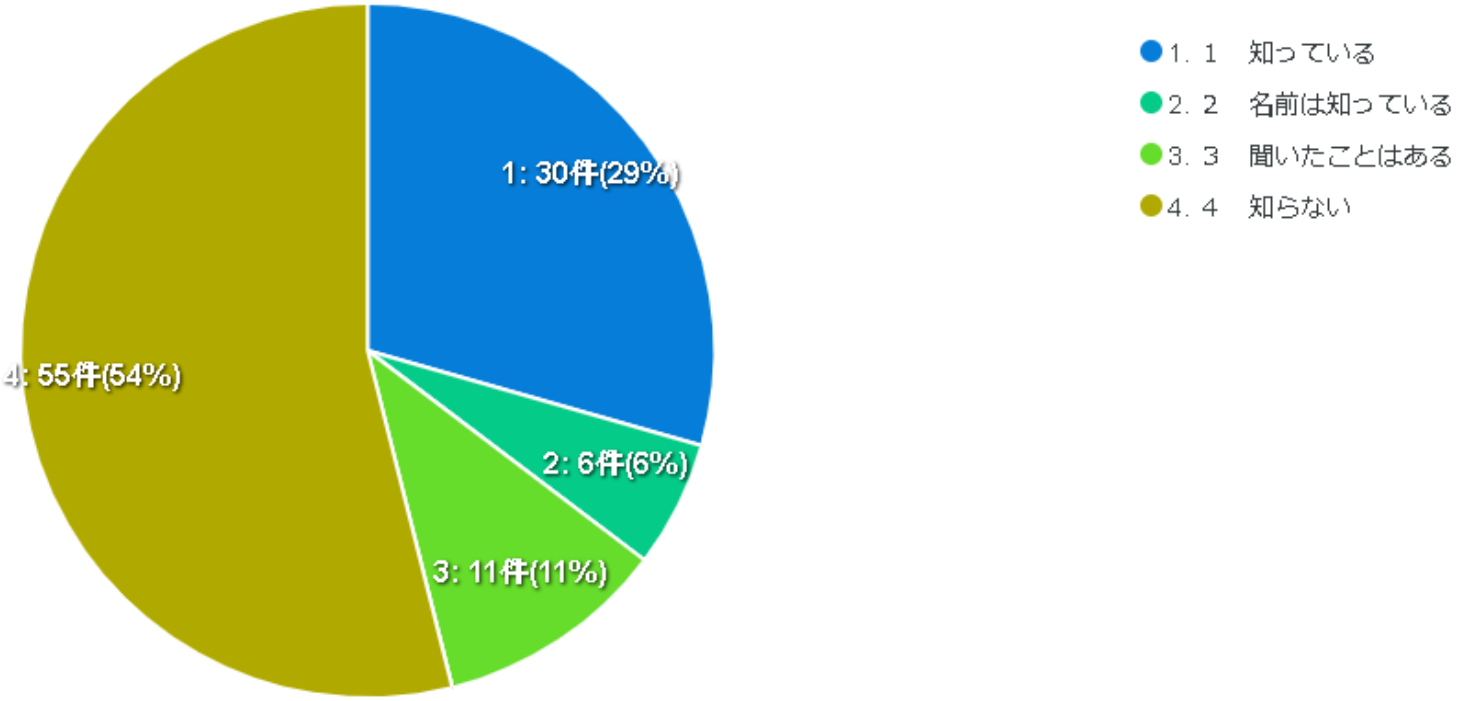
・通学時間帯の増便をしてほしい

・最終バスの時間を遅らせてほしい

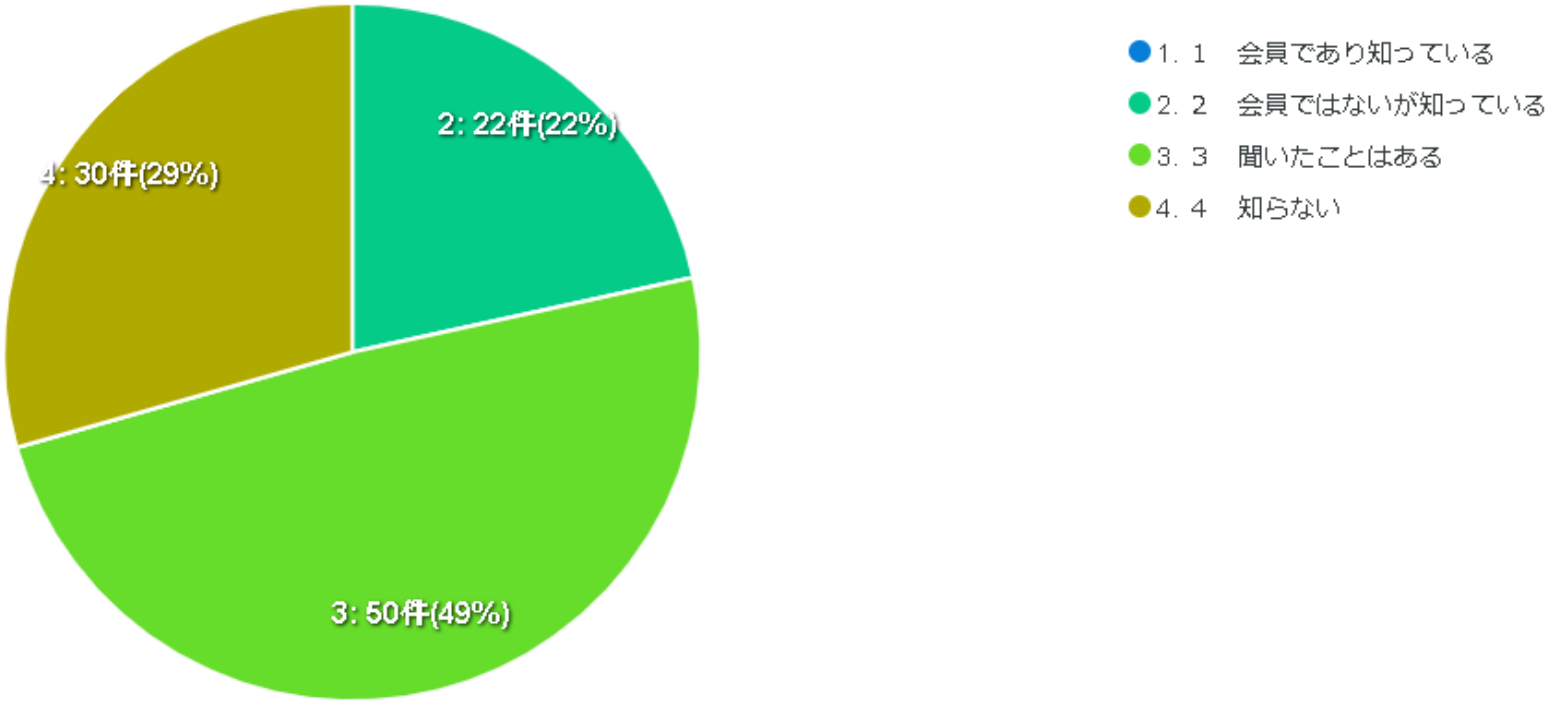
・運賃が高い

・桶川方面のバスが少なく、伊草方面のバスを使用せざるをえない

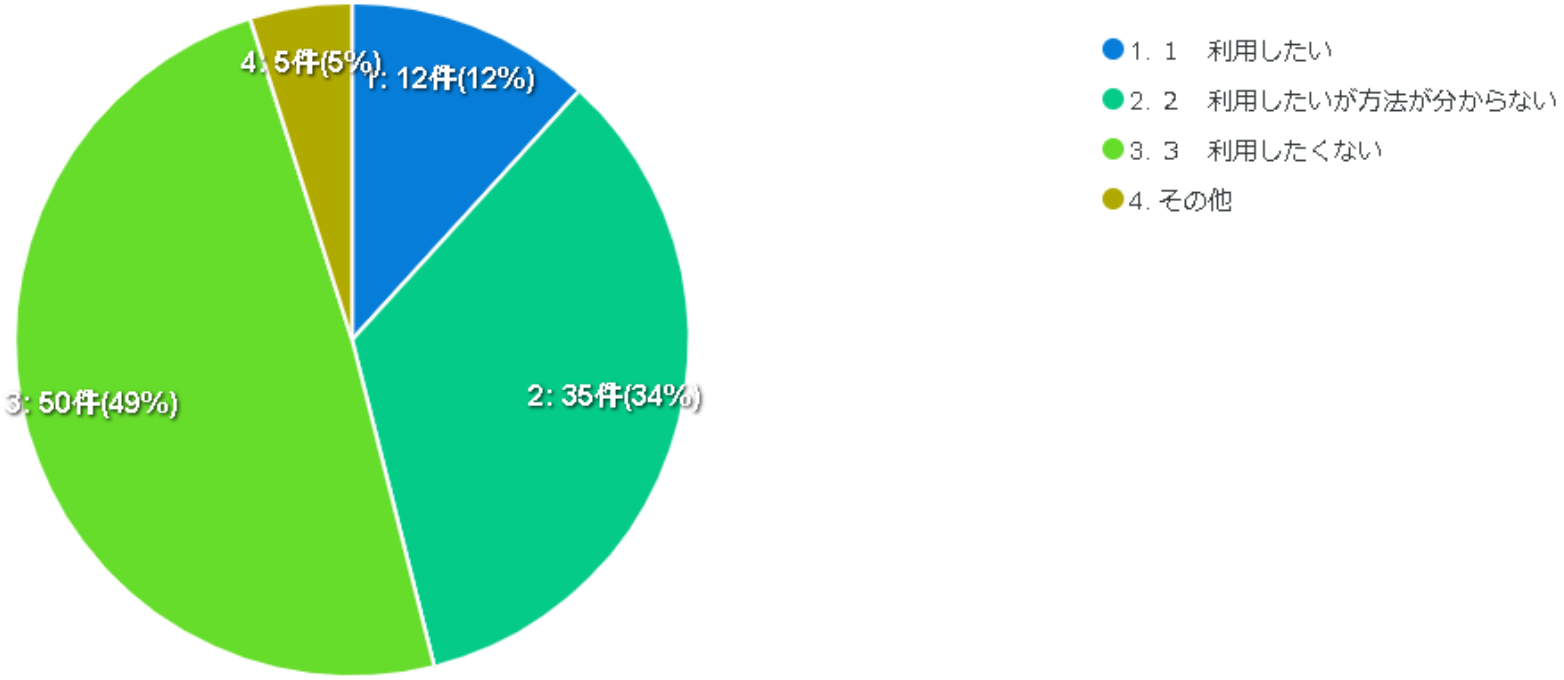
Q11　東武バスの『学生いちねん定期券』というものを知っていますか。
（1つ）



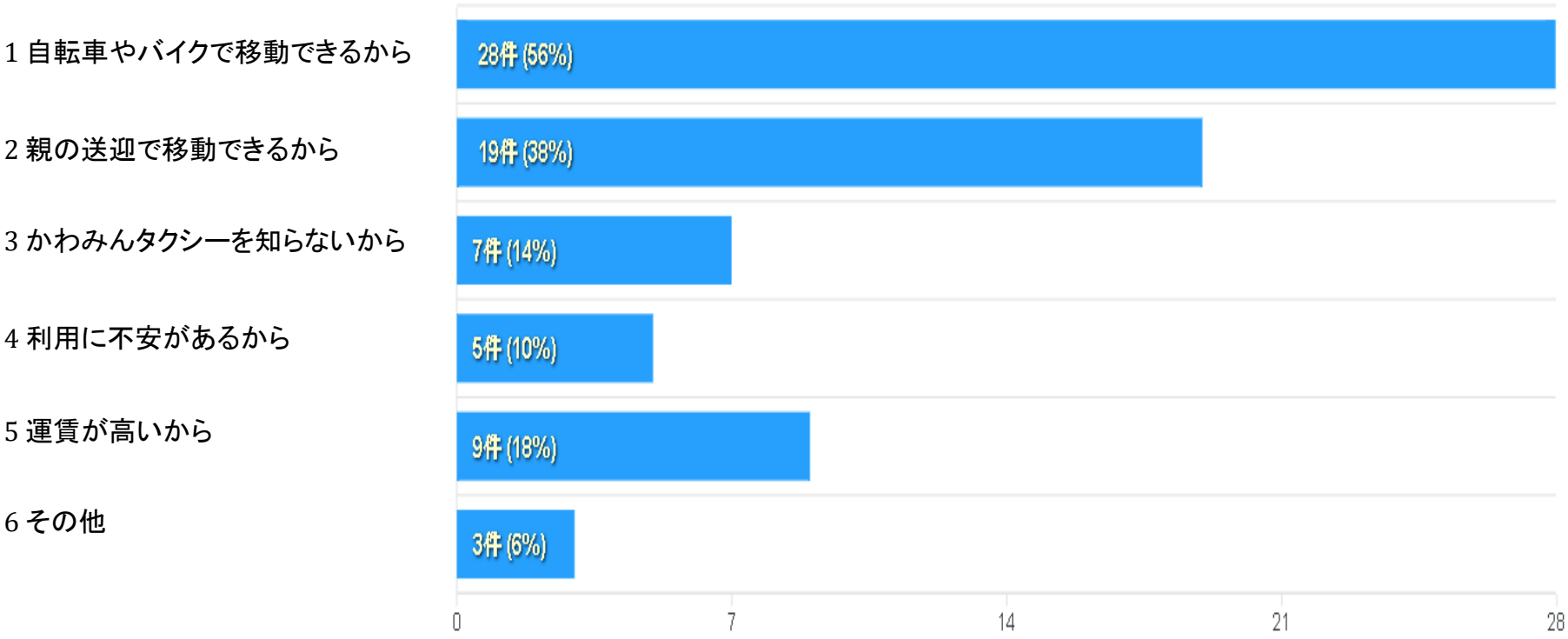
Q12 『かわみんタクシー』というものを知っていますか（1つ）



Q12-1　かわみんタクシーを利用したいですか。（1つ）
（Q12で2、3、4であると答えた方）



Q12-2　かわみんタクシーを利用しない理由は何ですか。（複数）



Q13　川島町の公共交通に関する意見

・かわみんタクシーは利用したいと思っているが、利用できる時間帯や送り先が川島町内のみなど実用性がないため利用できない

・川島町をぐるっと循環して他の路線バスに間に合う様に連携してもらいたい

・電車がないので、バスを利用するしかないのでもっと本数を増やして欲しい

・送迎してもらえる環境にないひとは住めない

・バスの本数や運賃が変われば通学の手段として使えると思う